

# 日野南中ブロック通信

日野小学校・小坪小学校・日野南小学校・日野南中学校

平成24年度より横浜市立小学校・中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートいたしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力向上や児童生徒指導上の課題の解決を目指します。

## 日野南中ブロックの3つのポイント

### 1 合同研修会を通じた児童生徒指導上の課題解決

小中の接続を特に重要なポイントととらえ、誰もが安心して、学校生活を送ることができるように、小中合同で児童・生徒理解の職員研修を行っています。

### 2 合同授業研修会を通じた授業改善、授業力の向上

小学校での授業、中学校での授業を見るなかで、発達段階の違いに着目して、小学校職員は中学校の授業の特色を、中学校の職員は小学校の授業の特色を理解するように努めています。

### 3 授業体験・部活動体験を通じた児童・生徒の交流

6年生を対象とした中学校授業体験や部活動体験を行っています。小学生にとってはちょっと早く中学生になった気分。中学校1年生にとっては一足早く「先輩」になった気持ちになります。

集団の中での「聞く力を育てる」ことを取組の一つとしています。以前は話を集中して聞いていない子が目立ちましたが、最近では、話し手を見て真剣に聞いている姿が多く見られるようになりました。中には「〇〇さんの話に付け足して～」



日野南小学校

など相手の話を受け止めて意見を考えている場面もあり、力を付けてきていると感じます。

教職員の共通理解のもと、一人ひとりの子どもが、様々な「人・もの・こと」との出会いを大切に、それぞれの生き方を学ぶことで視野を広げ、生きる力を育成しています。お店体験や



保育園、ケアプラザとの交流など、地域とかわりながら学習活動を進めています。

小坪小学校

## 日野南中ブロックが目指す子ども像

一人ひとりの違いを認め合い、互いに高めあう子ども  
主体的に継続して学ぶ子ども

### 日野小学校

昨年度に続き、『ともに学び合い 自分らしく輝く日野の子 ～友達と進んで体を動かし、「やったあ」「できたよ」と言える日野の子を目指して～』をテーマに研究を続けています。

今年度は、学び合う場面を意図的に取り入れた指導法を研究しています。



### 日野南中学校

『いのち ふれあい たくましさ』を目標に学習活動や部活動に取り組んでいます。生徒会や委員会活動も盛んで、子どもフォーラムや防犯サミットに参加しています。本年度は区役所と港南警察にもご協力いただき、スクアードストレートによる交通安全教室を実施しました。

